

令和2年度 指定管理業務 評価票

住吉公園	【指定管理者】 都市公園住吉公園指定管理共同体	【指定期間】 平成29年4月1日～ 令和4年3月31日	【所管課】 鳳土木事務所 都市みどり課
-------------	----------------------------	--------------------------------	------------------------

【管理状況(概観)】
 ○施設の設置目的に沿い、適切に公園を運営した。公園の150年記念に向けた事業の一環として、歴史的資料の収集を行う他、これら資料の修復やデータ化による保存に積極的に取り組んだ。
 ○施設の維持管理はおおむね良好で、特に新型コロナウイルス感染症対策を適切に行うとともに、感染症対策を行う中で有料バーベキューエリアを新設するなど、公園利用者のニーズに応える取り組みを実施した。
 ○利用者満足度調査の全体的な満足度については良好で、財政基盤および管理体制についても管理業務を遂行する上で問題はみられなかった。

評価項目	評価基準 (内容)	指定管理者の自己評価		施設所管課の評価		【住吉公園】 評価委員会の指摘・提言
			評価 (S~C)		評価 (S~C)	
I 提案の履行状況に関する項目						
(1)施設の設置目的及び管理方針	管理に関する基本的な考え方に沿った管理運営が出来たか。	府営公園管理要領、公園管理マニュアルに沿い、適切に管理・運営を実施し、実施計画書に示した事項を全て実施した。	A	府営公園管理要領、公園管理マニュアルに沿い、適切に管理・運営を実施し、実施計画書に示した事項を全て実施した。	A	施設所管課評価は適正である。
(2)平等な利用を図るための具体的手法・効果	平等利用に努めたか。	府営公園管理要領、公園管理マニュアルに沿い、適切に管理・運営を実施し、実施計画書に示した事項を全て実施した。	A	府営公園管理要領、公園管理マニュアルに沿い、適切に管理・運営を実施し、実施計画書に示した事項を全て実施した。	A	施設所管課評価は適正である。
(3)利用者の増加を図るための具体的手法・効果	公園利用者の利便性の向上がなされたか(応募時に提案した利用者増加のための工夫がなされたか、魅力的なプログラムに取り組んだか。スポーツ施設等の稼働状況を踏まえた、今後の運営への反映に取り組まれているか。) ※公園を特徴づける有料施設等の稼働率の確認。来園者数の確認。 ※イベント等の実施回数及びイベント等の参加者数の確認。	<p>【実績】</p> <p>「歴史」「駅チカ」「日常生活圏」という利点を生かし、歴史文化資産などを有効活用し、情報発信・広報に重点をおきながら利用促進や利用サービスの向上に努めました。</p> <ul style="list-style-type: none"> ●来園者数(4月～11月)は、別表:様式107 ●スポーツ施設の利用率(4月～11月) <ul style="list-style-type: none"> ・テニスコート 73.3% ・軟式野球場 53.9% ・運動場 74.3% ・体育館 58.0% ●住吉名勝保存会、地元商店街、ボランティアと連携して伝統文化活性化を図る目的の「住吉公園さくらカーニバル」は、コロナの影響で中止。 ●地元の市民団体、NPO等が参画し、住之江公園と合同の「すみすみ公園フェスタ」は、コロナの影響で中止。 ●実行委員会である地域の人々の働きかけで、オーガニック・安全・安心をスローガンの「すみすみマルシェ」は、コロナの影響で6月再開。 ●住吉公園150周年事業 <ul style="list-style-type: none"> ・季刊誌として「住吉公園 歴史探訪」の発行を続けています。(2020年12月で第9号) ・あたらに、大阪府の史料修復に取り組めました。貴重な資料、劣化の激しい資料から優先順位をつけて、数年度に分けて修復作業を開始(今年度は6点)。資料の状態により、保管方法を検討し、大型の史料は額装にて劣化を最小限にとどめる修復を行い、修復及び提供された資料はデータ化も行いました。 ・コロナの影響で、延期となった、「歴史探訪 編集者が魅力を語る公開フォーラム」は、令和2年度末に開催を予定する <p>【自己評価】</p> <p>地域との良好な関係を築きながら、魅力的なプログラムに引き続き取り組み、賑わいの創出に努めていきます。</p>	S	府営公園管理要領、公園管理マニュアルに沿って管理・運営をするとともに、提案以上の取り組みを実施した。 利便性向上の取り組みとして過年度に実施された「住吉公園 150年記念事業」をさらに広げ、 歴史的史料の収集に積極的に取り組むとともに、これらの貴重な資料の修復やデータ化を進め、資料保存に取り組んだ。	S	施設所管課評価は適正である。 公園の歴史資料の修復やデータ化の取り組みは高く評価できる。さらにそれを地域に発信している点も意義があり、評価できる。
	収益事業の実施状況(応募時に提案した収益事業に取り組んでいるか、また、その実施状況について確認。)	府営公園管理要領、公園管理マニュアルに沿い、適切に管理・運営を実施し、実施計画書に示した事項を全て実施した。	A	府営公園管理要領、公園管理マニュアルに沿い、適切に管理・運営を実施し、実施計画書に示した事項を全て実施した。	A	施設所管課評価は適正である。
	トラブルの未然防止や、発生した際の処理方針、今後の管理への反映がなされたか(接遇等の職員研修の実施状況、苦情件数や対応処置の記録についての確認。)	府営公園管理要領、公園管理マニュアルに沿い、適切に管理・運営を実施し、実施計画書に示した事項を全て実施した。	A	府営公園管理要領、公園管理マニュアルに沿い、適切に管理・運営を実施し、実施計画書に示した事項を全て実施した。	A	施設所管課評価は適正である。

評価項目	評価基準 (内容)	指定管理者の自己評価		施設所管課の評価		【住吉公園】 評価委員会の指摘・提言
			評価 (S~C)		評価 (S~C)	
(4)施設の維持管理の内容、適格性及び実現の程度	草地管理、芝生地管理、樹木管理、花壇管理について、良好な管理を行ったか(頻度・時期及び技術について確認。将来も含めた植物の育成が図られているかの確認。利用や景観への配慮がなされているかの確認。)	<p>【実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> ●草地管理については、雨期が長く、夏期が暑い気候で、花と雑草の生育に影響を及ぼし、維持管理面では計画以上の回数を行いながら、適正管理に努めました。 <ul style="list-style-type: none"> ・除草区域Cの一部：年4回→年5回 ・除草区域Dの一部：年3回→年4回 ●芝地管理については、計画回数の芝刈りを行いました。 <ul style="list-style-type: none"> ・年12回→年12回 ●樹木管理については マツが公園の特徴づける樹木であり、オリジナル半纏、手ぬぐいをまとった職人による見せる剪定作業(みどり摘み、古葉落とし)を、春と冬に実施しました。 ●花壇管理については、花と水の広場花壇、汐掛道沿い花壇を中心に、春と秋に季節の花の植付を行いました。 <p>例年、季節の花壇づくりには、地域ボランティアの団体(4団体)に参加していただきましたが今年度はコロナの影響で参加を見送りました。</p> <ul style="list-style-type: none"> ●専門業者によるクビアカツヤカミキリの調査と職員への病害虫対応の講習を開催しました。 <p>【自己評価】</p> <p>芝生(野球場)の管理では、コロナ感染拡大対策で施設閉鎖もありましたが、利用再開直前に、気持ちよく利用できるように整備しました。</p> <p>園内サクラ中心にクビアカツヤカミキリ調査した結果、被害の怪しい木は2本のみでしたが、継続して監視を続けます。また、クビアカツヤカミキリの防除適期に薬剤の注入を行う予定(5月頃)</p>	A	府営公園管理要領、公園管理マニュアルに沿い、適切に管理・運営を実施し、実施計画書に示した事項を全て実施した。	A	施設所管課評価は適正である。 マツの管理の努力は高く評価できる。 その他樹木の管理も適正である。
	園内清掃について、良好な管理を行ったか(頻度・時期及び技術について確認。利用や美観への配慮がなされているかの確認。)	府営公園管理要領、公園管理マニュアルに沿い、適切に管理・運営を実施し、実施計画書に示した事項を全て実施した。	A	府営公園管理要領、公園管理マニュアルに沿い、適切に管理・運営を実施し、実施計画書に示した事項を全て実施した。	A	施設所管課評価は適正である。
	プールの運営、維持管理について、良好な管理を行ったか。					
	運動施設について、良好な管理を行ったか(頻度および技術について確認。)	府営公園管理要領、公園管理マニュアルに沿い、適切に管理・運営を実施し、実施計画書に示した事項を全て実施した。	A	府営公園管理要領、公園管理マニュアルに沿い、適切に管理・運営を実施し、実施計画書に示した事項を全て実施した。	A	施設所管課評価は適正である。
	特殊庭園について、良好な管理を行ったか。(頻度・時期及び技術について確認。将来も含めた植物の育成が図られているかの確認。)					
	重要公園施設について、良好な管理・運営を行ったか。					
	管理対象外施設である海岸管理者との連携や海岸利用者について応募時の提案を実施できたか。					
	自然環境の維持創出、自然環境学習の取組について応募時の提案を実施できたか。	府営公園管理要領、公園管理マニュアルに沿い、適切に管理・運営を実施し、実施計画書に示した事項を全て実施した。	A	府営公園管理要領、公園管理マニュアルに沿い、適切に管理・運営を実施し、実施計画書に示した事項を全て実施した。	A	施設所管課評価は適正である。
	利用者の安全確保対策の具体的方策(日常巡視や定期点検、瑕疵の早期発見、事故の未然防止及び早期対応、衛生管理や防犯対策などが適格に実施できたか。適正なタイミング・手法の補修が実施されたか。予防保全となる対応について確認。)	府営公園管理要領、公園管理マニュアルに沿い、適切に管理・運営を実施し、実施計画書に示した事項を全て実施した。	A	府営公園管理要領、公園管理マニュアルに沿い、適切に管理・運営を実施し、実施計画書に示した事項を全て実施した。	A	施設所管課評価は適正である。
危機管理体制(非常時対応について、訓練や研修を実施したか)。	府営公園管理要領、公園管理マニュアルに沿い、適切に管理・運営を実施し、実施計画書に示した事項を全て実施した。	A	府営公園管理要領、公園管理マニュアルに沿い、適切に管理・運営を実施し、実施計画書に示した事項を全て実施した。	A	施設所管課評価は適正である。	

評価項目	評価基準 (内容)	指定管理者の自己評価		施設所管課の評価		【住吉公園】 評価委員会の指摘・提言
			評価 (S~C)		評価 (S~C)	
(5)府政策との整合	応募時の提案を実施できたか。	府営公園管理要領、公園管理マニュアルに沿い、適切に管理・運営を実施し、実施計画書に示した事項を全て実施した。	A	府営公園管理要領、公園管理マニュアルに沿い、適切に管理・運営を実施し、実施計画書に示した事項を全て実施した。	A	施設所管課評価は適正である。
	新型コロナウイルス感染症に対する対応を適切に実施できたか(感染拡大防止に向けた対策の実施、府民への周知が適切なタイミング・手法で実施されたか)。	<p>【実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> ●大阪府新型コロナウイルス感染防止対策会議の方針に的確に対応しました。 ・園内有料施設利用を一時中止(閉鎖) ・無料バーベキューエリア閉鎖(継続中) ・利用者の「3密」を避けるためにチラシ配布、ポスター掲示、園内放送など ・有料施設利用者の利用前確認書の取得 ・園内トイレの手摺り、ノブ等を除菌清掃 ・有料施設、公園管理事務所に手指消毒液常設 ・体育館、集会所は利用客入替えごとの除菌清掃 ・職員の毎日検温と感染判断・行動のチェックリスト・手引書の整備 ・職員は常時マスク着用の励行 <p>【自己評価】</p> <p>大阪府と連携し、様々な拡大防止策を講じました。たとえば、マルシェでは対面販売での飛沫感染防止、待ち行列での接触防止のため、対面シールド・立ち位置赤線を毎回講じました。</p> <p>体育館予約抽選会では、飛沫防止の対面シールド、密接・密集を避けるため屋外にテントを立て、人と人の間隔を保つ待ち合わせ場所の確保を毎回講じました。</p> <p>バーベキュー希望者には、コロナ対策を講じた有料バーベキューエリアを開設し、利用への誘導を行いました。</p> <p>今後も、感染拡大防止に努めます。</p>	S	<p>新型コロナウイルス感染症への対応を適切に実施した。</p> <p>感染拡大当初から、職員の感染予防策の実施、来園者への啓発、イベント等への対応などを遅滞なくかつ適切に実施した。</p> <p>公園利用者への対策として、無料バーベキューエリア全域を囲って閉鎖措置を徹底して行うとともに、<u>利用者サービスの維持・向上のため、徹底した管理を行い有料バーベキューエリアの設置に取り組んだ。</u></p>	S	施設所管課評価は適正である。 感染症対策を徹底した有料バーベキュー場の設置による利用者サービス向上の取組みは高く評価できる。
II さらなるサービスの向上に関する事項						
(1)利用者満足度調査等	アンケート結果はどうであったか。これを受けてより満足度を向上させるために、どのように取り組むか。	<p>【実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> ●総合的評価は1.6 (対前年度+0.2) 低評価が見受けられる項目 ①売店などサービス施設 公園内に通年営業の売店がないため、不便を感じている方が多いと思われるので、通年営業の売店再開を目指す。(花と水の広場附属2号売店が候補) ②ホームページ、イベントの内容 利用者・通行者の視覚に訴える発信手段に取り組む。(のぼり、大型看板など) <p>【自己評価】</p> <p>対前年度評価も改善されてきているので、地道に案内情報配架先の拡大に努めていきます。</p>	A	総合評価については、 <u>昨年度の1.4点から1.6点となり高い評価</u> を受けている。低評価の項目についても引き続き取り組みを進め、公園利用者の満足度向上を図ってもらいたい。	S	総合的な満足度は非常に良好であり、良好な管理運営であると認められる
	前年度のアンケート結果に対して、より満足度を向上させるために、どのような取組を行ったか。	<p>【実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> ●総合的評価は1.4 (対前年度+0.1) 低評価が見受けられる項目 ①売店などサービス施設 飲食系のサービスに不満があると考えイベントでの臨時施設を検討するも、コロナの影響で予定していたイベントが中止となり、機会を損失する。 ②ホームページ、イベントの内容 わからない39%は情報発信媒体の存在を知らない方が多いと思われるので、地域連合組合へ配架を1団体拡大しました。 <p>【自己評価】</p> <p>イベントでの臨時施設によるサービス向上継続して検討していく。 情報発信媒体の配架拡大も有効な配架先を求めて活動を継続します。</p>	A	前年度のアンケート調査結果を受けて、広報活動の拡大に向けて継続的に取り組んでもらいたい。	A	前年度のアンケート意見に対し、満足度向上のため適切に取り組みを実施している。
(2)その他創意工夫	提案した事項以外に行った業務があるか。	<p>【実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> ●マナー向上を目指して、「有料バーベキューエリア」を開設(再掲) ※収益事業の実施状況の項に記載 ●新たな景観づくりとして、紅葉ゾーンの整備を(公園南側の細井川沿い)準備開始。 <p>公園南西端の入口から江川橋トイレまでの、面積710㎡、隣接する園路の長さは135mほどで、元々は大型の広葉樹中心の樹林地で、2018年の台風による被害が大きかったエリア。 地域住民の生活道路となっている園路であるため、季節感を感じられる修景の良い園路とすることを狙ってモミジ林への造成を計画。</p>	A	公園の新たな魅力づくりにより更なる活性化を期待したい。	A	施設所管課評価は適正である。

評価項目	評価基準 (内容)	指定管理者の自己評価	評価 (S~C)	施設所管課の評価	評価 (S~C)	【住吉公園】 評価委員会の指摘・提言
III 適正な管理業務の遂行を図ることができる能力及び財政基盤に関する項目						
(1) 収支計画の内容、適格性及び実現の程度	収支は予定どおりか。支出超過、収入不足となっていないか。支出計画に沿った支出配分がなされているか。	<p>【実績】</p> <p>今年度は、コロナ禍における緊急事態宣言や自粛要請等により、有料施設の大幅な減収に加え、コロナ対策等による人件費等の経費縮減が限界であること、コロナ対策に係る費用など、支出計画に沿った運用が厳しい状況です。</p> <p>【収入不足について】</p> <p>収入不足の要因として、コロナ禍における緊急事態宣言・自粛要請等による有料施設の閉鎖が大きく影響しています。住吉公園の利用料金は、有料施設のみ(駐車場無し)のため、施設の閉鎖は収入不足に顕著に反映されます。</p> <p>① 住吉公園の利用料金収入のうち、もっとも大きいのは体育館収入で、平成31年度の実績では、全体(利用料金収入:18,650,060円)の55%(体育館収入:10,294,890円)を占めています。</p> <p>② 住吉公園の前年度までの体育館・集会所の月ごとの利用料金収入額は、入金ベースで売上計上されていましたが(2ヶ月前の抽選時に現金収入が発生するため)、鳳土木事務所から指摘があったため、今年度より利用実績ベースに修正しました。</p> <p>③ コロナ禍における特例措置(キャンセル料返金等)の煩雑な事務作業のなかで過去の利用実績(根拠)に基づいた利用料金比較が困難な状況でした。</p> <p>【支出について】</p> <p>① 新型コロナウイルス感染拡大防止等にかかる費用負担が増加傾向にあります。</p> <p>コロナ対策にともなう消耗品:154,765円(10月末現在)</p> <p>② 新型コロナウイルス感染拡大の動向によっては、施設使用の手控えやさらなる感染症対策費用増加により状況が悪化することも懸念されます。</p> <p>③ 年度末に予定されている体育館の改修工事に伴う休館(概ね2ヶ月間)により、過去3ヶ年の実績から、約1,600,000円の損失が見込まれる。また、体育館の配置人員の給与補償を含むと、約2,500,000円以上の損失は免れない。</p> <p>【自己評価】</p> <p>安定的な公共サービスを提供していくためには、円滑に管理運営を進めていくための最低限の収益性が担保されなければ、維持していくことは難しいと考えます。また、今年度はこれまで経験したことのない新型コロナウイルス感染症の猛威により、この指定管理期間中はリスク管理の領域を超えた、想定外のなかで運用をしていかなければなりません。</p> <p>これまでも経費縮減策を講じながら運用してきましたが、過度な経費縮減によって利用サービスに支障をきたさないよう、不足分については本社からの資金借入等も検討していきます。</p> <p>府民の期待を裏切らない運営、安心・安全を確保した維持管理を行っていくため、大阪府にも実情を把握いただきながら進めてまいります。</p>	A	新型コロナウイルス感染症対策により、予定外の支出が発生した。	A	適切な予算執行である。
(2) 安定的な運営が可能となる人的能力	管理体制表及び職員配置計画(応募時に示した管理体制を構築したか)。	<p>【実績】</p> <p>●管理体制、及び職員配置は問題ありません。</p> <p>【自己評価】</p> <p>就業職員の変化に迅速に対応し、安定的な運営を継続します。</p>	A	事業実施計画書の提案などに沿った管理体制及び職員体制を実施した。	A	/
	必置技術者等の配置(技術者を配置したか)。	<p>【実績】</p> <p>●管理体制、及び職員配置は問題ありません。</p> <p>【自己評価】</p> <p>就業職員の変化に迅速に対応し、安定的な運営を継続します。</p>	A	事業実施計画書の提案などに沿った必置技術者を配置した。	A	
	労働災害等未然防止のための管理運営(外注・下請を含む職員の労働災害や維持管理業務に起因する来園者事故など公衆災害の発生はなかったか。また、従業員への安全教育・訓練の実施状況について確認)。	<p>【実績】</p> <p>●今年度、労働災害、公衆災害はゼロ</p> <p>●年2回の住吉公園と久宝寺緑地と合同で、年10回の住吉公園単独での安全衛生協議会と安全パトロールを開催、安全維持に関する教育と指導に努めました。</p> <p>【自己評価】</p> <p>毎朝の朝礼等で安全確認、KY活動を行っており今後も安全を維持するため、日頃からの意識向上に努めます。</p>	A	事業実施計画書の提案などに沿って労働災害等を防止した。	A	
(3) 安定的な運営が可能となる財政的基盤	法人等の経営状況(経営状況に問題は無いのか。指定管理業務の継続に影響を与えないか)。	<p>【実績】</p> <p>年度末の体育館の改修工事に伴う休館による利用料金の収入減、新型コロナウイルス感染拡大防止のための自粛要請等による利用料金収入の減少など、感染症対策のための備品等の関連経費増額により、単年度の財務状況は厳しいと予測されます。</p> <p>指定管理業務以外の事業は、大きな影響を受けていないため、現在のところは指定管理業務の継続には問題ありませんが、このような状況が長期に及ぶ場合は、経費全体の人件費割合が約80%を占めるため、「雇用を守る」観点での経費削減には限界があると考えます。</p> <p>【自己評価】</p> <p>財政的基盤に直結しているのは「人材」とも考えるため、雇用の安定を図りながら、コロナ禍においても安定的な運営ができるよう進めてまいります。</p>	A	特に問題は見当たらない。	A	構成団体の財政状態は良好である。